

スクールトピックス



ミズキの木に団子を飾り付けるひまわり組の園児

伝統行事の団子さし ひまわりこども園

ひまわりこども園では1月13日、五穀豊穡や無病息災を願う小正月の伝統行事「団子さし」を行い、同園の園児約200人が参加しました。

園児たちは、大きなミズキの木の枝に赤や白など4色に染められた団子や縁起物などを飾り付けました。

園児たちは「きれいだね」「かわいいね」などと話しながら楽しそうに飾り付けを行い、見た目にも華やかな団子さしの木を作りました。

12年後の自分へ手紙 小学校6年生

12年後の自分に宛てた手紙などを宝箱に入れる「えとタイムカプセル埋設式」は12月20日、猪苗代ハーブ園で行われました。埋設式には町内の6小学校から各2人の代表児童が参加。参加者を代表して吾妻小学校の黒澤来輝さんと佐藤芽衣さんが12年後の自分に宛てた手紙を朗読しました。各校の代表児童は、手紙や思い出の品などを入れた宝箱に鍵を掛け、その鍵を入れたカプセルを同園内に埋設しました。



自分に宛てた手紙などが入った宝箱に鍵を掛ける児童



記念品を手渡すJRCインターアクト委員会の生徒

高校生が献血を呼び掛け 猪苗代高校

猪苗代高校JRCインターアクト委員会の生徒9人は12月22日、「全国学生クリスマス献血キャンペーン」の一環として、町役場で行われた献血に合わせてボランティア活動を行いました。生徒たちは、来庁者に献血の協力を呼びかけたり、献血をした人に記念品などを手渡したりしました。3年の鈴木羽椰さんは「私も献血をしました。血液を必要としている人のためになるので、今後も協力していきたいです」と話しました。

猪苗代警察署長から感謝状 緑小学校

12月15日に猪苗代警察署長から感謝状を受けた緑小学校の武藤盛男校長は12月21日、町役場を訪れ、宇南山忠明教育長に受領を報告しました。同校5年生の橋本沙樹さんと佐藤陽菜さんが同行しました。

緑小学校では、全校児童による緑の少年団活動の一環として猪苗代警察署などへプランターで花を寄贈したほか、年末年始における地域安全運動・交通事故防止県民総ぐるみ運動合同出動式で和太鼓の演奏を披露しました。



(左から)宇南山教育長、佐藤さん、橋本さん、武藤校長

ALT紹介



エドモンソン・アイリス先生

米国・オハイオ州出身。大学ではコミュニケーション科を専攻し、副専攻科目として日本語を学ぶ。趣味はギターを弾くことと絵を描くこと。好きなジブリ映画は「千と千尋の神隠し」

皆さんこんにちは、外国語指導助手のアイリスです。町内の中学校で英語の授業のサポートをしています。

私は、小学生の頃にジブリ映画を見て以来ずっと日本に興味を持ち、大学では日本語を勉強しました。大学時代には日本での留学を経験しました。その際に「いつかまた日本へ行き、日本語と日本文化を学びたい」と思い、日本に来ることにしました。

外国語指導助手として交流を深めることで、皆さんに他の国の文化に興味を持っていただけたらうれしいです。

猪苗代町は美しい町です。私は磐梯山と雪が大好きです。町民の皆さんはとても親切で、猪苗代町に来ることができてよかったと思っています。

5月からは学びいので英会話教室を行う予定です。ぜひ一緒に英語を勉強しましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊通信



猪苗代新そば祭り農産物産展の様子

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

はたなか あつし
畠中 惇さん

主な活動内容：観光振興・ジオパーク支援、
地域産品の販売促進

昨年4月に着任してからは10ヶ月が経ちました。昨年は磐梯山ジオパークの再審査もあり、ジオパークの活動が中心となった年となりました。昨年11月6、7の両日に開かれた「第25回猪苗代新そば祭り農産物産展」では、ジオパークのブースを出展し、パネル展やクイズ、抽選会を行いました。当日は天気にも恵まれ、671人の方にご来場いただきました。また抽選会の景品として、志田浜から見た磐梯山をモチーフに浮世絵風のデザインにしたジオパークオリジナルトートバッグを新たに作成して配布し、ご好評をいただきました。

磐梯山ジオパークは昨年9月で10年目を迎えました。今後は、新たな10年に向けて磐梯山ジオパークという存在がより一層日常に溶け込むために、住民の皆さんや地域の事業者の皆さんとの関係を深め、地域を巻き込んだイベントを開催するなど、ジオパークのPRに取り組みしていきたいと思っております。